

5 溝上 良夫 議員

予定時間 60分

1. 過疎対策事業の効果と課題について（総合計画 全般）

町 長

- (1) 過疎対策については、昭和45年に制定された「過疎地域対策緊急措置法」により、過疎地域における生活環境の整備や産業振興など全国では一定の成果を上げてきたと思われる。令和3年から「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」により、国から総合的な支援がなされていると思われる。旧法と新法の趣旨の違いと過疎地域市町村となる指定の条件について問う。
- (2) 本町の過疎地域指定について、合併前の旧町から現在に至るまでの流れについて問う。
- (3) 過疎地域に指定された市町村は、過疎対策事業債を中心に財政上の措置があるが、その概要とメリットは何か。
- (4) 白石町過疎地域持続的発展計画に基づき、過疎対策事業を実施されているが、その主な事業について問う。（ハード・ソフト）
- (5) これら過疎対策事業が、本町にどのような効果をもたらしたと考えているのか。（産業・福祉・人口減少問題など）
- (6) 現在の過疎計画は、令和3年度から令和7年度までの計画となっているが、令和8年度からも過疎地域に指定される見込みなのか。
- (7) 今後、過疎対策事業により取り組むべき事業や課題をどのように考えているのか。

2. 学校教育の現状について（総合計画 第4章第1節）

教育長

- (1) 小中学校の不登校の現状について問う。
- (2) 小学校の児童減少の状況と、それに伴う影響と対応は。
- (3) 中学校の統合後の生徒の変化などについて問う。
- (4) 中学校で現在抱えている課題は。（クラブ活動・学校生活など）
- (5) 教職員の現場の状況について問う。（働き方改革を踏まえて）

3. 地方公務員の働き方改革について（総合計画 第6章第3節）

町 長

- (1) 本町における取り組み状況について問う。

6 中村 秀子 議員

予定時間 60分

1. 子どもたちの学力は

(総合計画 第4章第1節)

町 長
教育長

- (1) 学力・学習状況調査の本町の状況について問う。
- (2) この調査結果をどのように分析しているのか。
- (3) 部活動の時間帯を把握しているのか。
- (4) 塾を含む学校外での学習時間について問う。
- (5) 児童・生徒のスマートフォン所持状況について問う。
- (6) SNSの動画等の視聴時間について問う。また、学力との相関関係をどのように考え指導しているのか。
- (7) デジタル教材の学力向上への効果について問う。
- (8) AIの活用による英語教育強化事業の取り組みの概要を問う。
- (9) 今後の教育の方針について問う。

2. 町の史跡・文化財の保存と管理について

(総合計画 第4章第3節)

町 長
教育長

- (1) 須古城跡国史跡指定作業の現在の状況について問う。
- (2) 町内の文化財の維持管理及び展示について問う。
- (3) 町民に対する本町の歴史・文化に対する啓発について問う。
- (4) 合併20周年を経て、町史の編纂に向けた状況を問う。

7 南里 隆司 議員

予定時間 60分

1. 自衛隊輸送機オスプレイ飛行の本町への影響について

(総合計画 第1章 第2節)

町 長

- (1) 佐賀空港への自衛隊輸送機オスプレイの配備が完了し、演習も本格化されている。町民から本町上空の飛行についての問い合わせもあり、情報収集の体制の現状、改善点について問いたい。

2. 本町の温暖化対策について

(総合計画 第3章第1節)

町 長

- (1) この夏も異常な猛暑が続き、農業者から、農産物の生育について深刻な不安の声が聞かれる。本町の温暖化対策について問いたい。

3. 熱中症予防休憩所の拡充について

(総合計画 第1章第2節)

町 長

- (1) 現在3か所で行われている熱中症予防休憩所については、町民から、自宅から距離があり行きづらいという声が聞かれる。各公民館などに拡充することが必要だと考える。課題などについて問いたい。

4. 各種委員会の運営について

(総合計画 第6章第3節)

町 長

- (1) 各種委員会の運営については、効率化、担当課の負担軽減などの視点から常に検討が加えられるべきと考える。今回は、行財政調査委員会について問いたい。

8 岸川 信義 議員

予定時間 60分

1. 特殊詐欺について情報弱者 の対応をどうすべきか

町 長

(総合計画第1章第2節)

(1) 事件の認識について

6月・7月に町内において2,300万円の特殊詐欺事件が発生したと新聞報道されているが、町はどのように認識されているのか。

(2) 今後の対応について

・情報弱者への対応について

特殊詐欺の被害は高齢者が多いので、その対応として老人会・地域サロン等で再認識されているが、何らかの事情で参加できない人もいます。町はこのような人たちの対応をどのように考えているか。

2. 区長、公民館長報酬の改正と 駐在員制度について

町 長

(総合計画第 章第 節)

(1) 区長、公民館長の役割と報酬改正について

- ・区長、公民館長の役割はどのようなものか。
- ・近年の物価高を反映させ、報酬額を上げるべきではないのか。

(2) 区長、公民館長の人員等について

- ・現在、本町の区長及び公民館長の人数は何人おられるのか。
- ・本町及び近隣市町の報酬額に差はあるのか。また、算出根拠はどうなっているのか。

(3) 駐在員制度について

- ・唐津市では行政連絡員に支払う謝金の実態と乖離している趣旨の監査請求が行われている。本町もこの件に関連し実態調査を行い、対応すべきではないのか。
- ・第4次総合計画策定について
今年度、新たな総合計画の策定がされると思うが、この駐在員制度について何らかの形で盛り込まなくていいのか。

3. デジタル商品券発行について

町 長

(総合計画第 章第 節)

(1) デジタル商品券の給付時期と使用期間は。